



# 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月14日

上場取引所 東

上場会社名 宮越ホールディングス株式会社  
 コード番号 6620 URL <http://www.miyakoshi-holdings.com>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 宮越 邦正  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画部長 (氏名) 板倉 啓太

TEL 03-3298-7111

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	2,737	△14.1	219	71.1	124	1.0	45	△34.3
25年3月期第2四半期	3,186	—	128	—	123	—	69	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 203百万円 (150.7%) 25年3月期第2四半期 81百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	2.93	—
25年3月期第2四半期	4.46	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	12,428	2,877	21.2	169.61
25年3月期	12,200	2,680	20.3	159.73

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 2,634百万円 25年3月期 2,481百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,500	1.7	770	132.6	770	180.7	450	169.7	28.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	15,534,943 株	25年3月期	15,534,943 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	132 株	25年3月期	53 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	15,534,829 株	25年3月期2Q	15,534,915 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業的前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、先進国では、欧州の債務問題や米国の財政問題など懸念される事象はあるものの、緩やかな回復基調が継続し、また、中国をはじめとする新興国での景気は、減速傾向にあるものの、引き続き先進国を上回る経済成長率を維持しております。

わが国経済におきましては、新政権発足後の景気刺激策により、大企業を中心に輸出や生産が回復し、個人消費も持ち直しの兆しが現れるなど、緩やかな景気回復の動きが見られました。

このような状況下、当社グループは、持株会社体制へ移行し3年目を迎え、持続的成長に繋がる新たな中長期投資計画を策定し、グループの企業価値の向上を目指し取り組んでまいりました。

事業子会社におきましては、人事の刷新、内部管理体制の強化・充実、人材の育成など、経営基盤の再構築を行い、営業面では収益力の一段の向上に鋭意取り組んでまいりました。

電気機器等の製造販売事業におきましては、世界的な市場の低迷や新興メーカーとの価格競争激化が続く厳しい事業環境の中で、新たな利益の創出を図るため、販売先や仕入先と連携し、市場競争力のある新製品の開発を進め、戦略的な投入・拡販に注力してまいりました。

不動産賃貸部門におきましては、中国深セン市中心部に保有する不動産物件の賃貸管理を行っておりますが、当該部門は、深セン市の持続的な経済成長と好立地条件を背景に、引き続き安定した不動産収入を計上しております。

不動産開発部門におきましては、前述の保有物件について、深セン市の重大プロジェクトとして総延べ床面積約60万平方メートルの総合都市開発を予定しております。当該開発事業は、深セン市が今後、金融・ハイテク・サービス産業を中心とした国際都市へと発展していく過程において、同市の都市開発事業の重要な位置づけとなっていることから、現在、同市の各政府機関と協議調整を図りながら、開発申請に向け事業計画の策定を行っております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は2,737百万円（前年同期比14.1%減）、営業利益219百万円（前年同期比71.1%増）、経常利益124百万円（前年同期比1.0%増）、四半期純利益45百万円（前年同期比△34.3%減）を計上いたしました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて228百万円増加し、12,428百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加や営業債権の増加によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて30百万円増加し9,550百万円となりました。これは主に、営業債務の増加によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて197百万円増加し2,877百万円となりました。これは主に、四半期純利益の計上や為替換算調整勘定の増加によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年5月15日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	147	323
売掛金	977	1,181
たな卸資産	46	15
その他	428	282
貸倒引当金	△5	△6
流動資産合計	1,595	1,796
固定資産		
有形固定資産	56	41
無形固定資産		
のれん	472	452
土地使用権	1,192	1,330
その他	0	0
無形固定資産合計	1,666	1,783
投資その他の資産		
長期貸付金	15,947	15,882
その他	869	871
貸倒引当金	△7,933	△7,946
投資その他の資産合計	8,882	8,806
固定資産合計	10,605	10,631
資産合計	12,200	12,428
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	881	1,063
短期借入金	—	39
未払法人税等	36	48
引当金	3	3
その他	570	359
流動負債合計	1,492	1,513
固定負債		
長期借入金	7,696	7,696
引当金	11	9
その他	319	331
固定負債合計	8,027	8,037
負債合計	9,520	9,550

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000	2,000
資本剰余金	1,744	1,744
利益剰余金	△639	△593
自己株式	△0	△0
株主資本合計	3,105	3,150
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△623	△516
その他の包括利益累計額合計	△623	△516
少数株主持分	199	242
純資産合計	2,680	2,877
負債純資産合計	12,200	12,428

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	3,186	2,737
売上原価	2,855	2,224
売上総利益	331	512
販売費及び一般管理費	203	293
営業利益	128	219
営業外収益		
受取利息	4	40
為替差益	3	2
受取補償金	—	49
その他	0	0
営業外収益合計	7	93
営業外費用		
支払利息	1	38
貸倒損失	—	146
租税公課	5	0
その他	5	0
営業外費用合計	11	187
経常利益	123	124
特別損失		
有形固定資産除却損	—	24
特別損失合計	—	24
税金等調整前四半期純利益	123	99
法人税、住民税及び事業税	64	116
法人税等調整額	△11	△68
法人税等合計	52	47
少数株主損益調整前四半期純利益	71	52
少数株主利益	1	6
四半期純利益	69	45

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	71	52
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	10	151
その他の包括利益合計	10	151
四半期包括利益	81	203
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	76	153
少数株主に係る四半期包括利益	4	50

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。